

みなさま、こんにちは。名理会実践研究部会です。

実践研究部会では、「中学校理科に携わる会員の授業力・力量の向上」をミッションとして活動しています。活動の大きな柱は、「秋に行われる授業公開に向けた検討」と、「日々の授業づくりに役立つアイデア研修」です。実践研究部会の活動の様子は、この「みんなで創る理科授業」にて紹介していきます。ご興味を持たれた方は、ぜひメンバーまでご連絡ください。ともに学びましょう。

それでは、6月8日（月）に開催された実践研究部会の活動について紹介します。

今回の参加者のみなさん

御田中 佐々 孝先生	神沢中 瀧田健司先生	港北中 阿比留慶治先生	高針中 安武 宏先生	日比野中 沖 知憲先生	当知中 丹羽良平先生
富士中 濱地光大先生	植田中 牧野修平先生	笹島中 今井 将先生	沢上中 山下剛史先生	名南中 富田大介先生	北中 松原潤一先生
八王子中 加藤公士先生	扇台中 小比賀正規先生	港北中 佐藤友哉先生	御田中 國嶋慎吾先生	天神山中 増田旬一郎先生	はとり中 金橋凜佳先生

秋の授業公開について

秋の授業公開の授業者である御田中学校の國嶋慎吾先生より、生徒の実態や、これまで取り組んできた授業（実践）で大切にしてきたこと、今年度の理科授業で取り組もう（力を入れよう）と考えていることなどについてご説明いただきました。

國嶋先生は、「ICTやAIを活用して生徒の思考力・判断力・表現力を育成すること」を研究のねらいとしています。Googleスライドやロイロノートで実験レポートを作成させることで、結果を整理・可視化し、根拠に基づいた考察力を高めるとともに、AIによる評価・フィードバックを取り入れることで、生徒が自ら課題や改善点を把握し、次の学習に活かせるようにしようと考えています。

授業の構想について参加者で共有した後、具体的な対象生徒や単元などを踏まえ、授業の具体化に向けた話し合いを行いました。特に、國嶋先生が考える「思考力が伸びた姿とはどのような姿か」という点や、「思考力をどのように捉えるか」という点について、活発な意見交流が行われました。

國嶋先生との質疑応答や実践の検討を通して、参加者全員にとって授業づくりへの理解を深める機会となりました。

名理会 秋の授業公開

令和8年10月14日（水）午後 場所：御田中学校 授業者：國嶋 慎吾先生
実践単元：中1「化学分野」